別冊参考資料

1 その他の国・県事業等の動き

- (1) 川内川高潮対策事業【国】
- (2) 天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業【国・市】
- (3) 川内川水系かわまちづくり計画【国】
- (4) その他の主な県事業
 - ① 川内串木野線(高江長崎工区)【主要地方道】
 - ② 川内串木野線(倉浦工区)【主要地方道】
 - ③ 川内郡山線(宮崎バイパス) 【主要地方道】

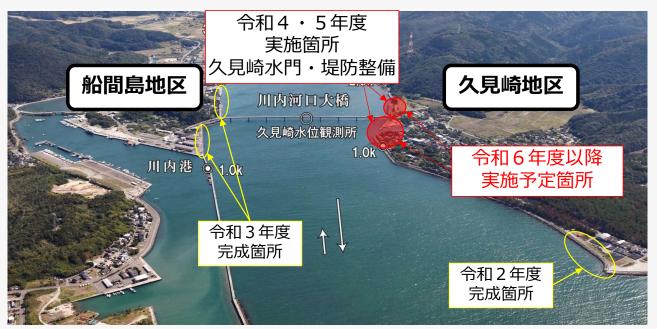
2 原子力発電所関連事業

- (1) 原子力発電所周辺整備
- (2) 川内原子力発電所の最近の動向
- (3) 更なる安全性・信頼性向上対策への取組み
- (4) 川内原子力発電所の運転期間延長に係る主な経過
- 3 企業版ふるさと納税
- 4 その他の主な動き





(1) 川内川高潮対策事業【国】



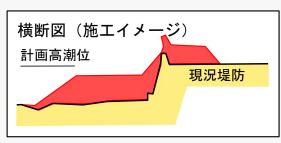
■ 事業場所:船間島・久見崎地区

■ 事業期間:令和元年度~

■ 実施内容

令和元~3年度:堤防整備

令和 $4 \sim 6$ 年度:久見崎水門改築、堤防整備





H30.7.3台風7号時 高潮による 越波状況 (船間島地区)



H29.5.19被災状況 (船間島地区)



(2) 天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業【国・市】

国による治水事業(引堤事業)と市によるまちづくり事業(土地区画整理事業)を 一体化して進めている事業



(3) 川内川水系かわまちづくり計画【国】

基本方針

豊かな恵みをもたらす川内川を核(軸)とし、 "舟"と"自転車"を特色としたかわまちづくり・河川の利活用を推進し、 川内川流域一体かつ連携の下、地域の活性化・振興を図る

天辰地区(整備計画期間:令和4年度~8年度)

管理用通路や階段等の整備を行うことで、川内川へのアクセスが容易となり、河川利用の安全性が確保される。

また、広大な高水敷をグラウンドや公園として整備することにより、様々なスポーツや市民の憩いの場として有効活用が図られることが期待される。





(4) その他の主な県事業

① 川内串木野線(高江長崎工区) 【主要地方道】





令和6年2月末現在(八間川橋梁工事)



令和6年2月末現在(長崎堤防下付近)

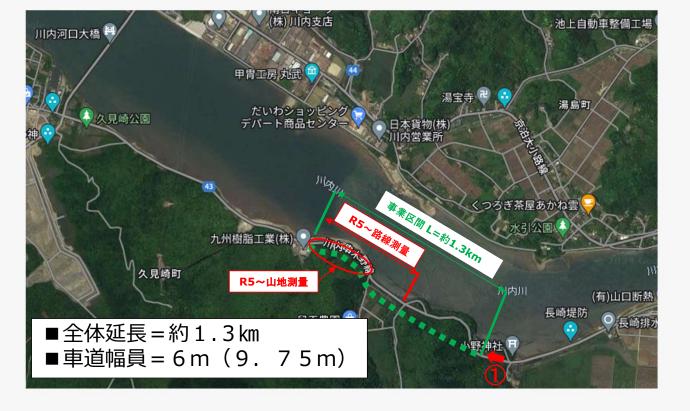
(4) その他の主な県事業

② 川内串木野線(倉浦工区) 【主要地方道】・令和4年度:新規事業化・令和5年度:測量・調査

住民説明・チラシ配布 (2月測量)(9月調査)

住民説明会(12月)

・令和6年度以降:用地調査、トンネル設計





令和6年2月末撮影(長崎堤防付近) トンネル計画(イメージ図)

(4) その他の主な県事業

③ 川内郡山線(宮崎バイパス)【主要地方道】

- ■全体延長=約0.6km
- ■車道幅員=6.5m(13m)
- ■起点 エイティー今藤付近 終点 ローソン川内宮崎町付近





令和5年5月状況



令和6年1月状況 平佐麓橋(令和6年3月竣工)

令和5年度 橋梁工事、交差点改良

3月平佐麓橋竣工

令和6年度 交差点改良、舗装、県道移管手続き 開通時期未定

(1) 原子力発電所周辺整備

川内原子力発電所迂回道路建設計画 (事業主体:九州電力㈱)

○ 目的

- 1 発電所周辺の地域住民の交通安全の確保と 原子力発電所の運用性向上
- 2 原子力発電所の防護対策の強化
- 3 避難道路の充実

H28~H29 H29~R1 R1~R5 **R5.11.26**

現地測量地質調査

基本設計地質調査

詳細設計道路工事

供用開始

令和5年11月26日 供用開始 九州電力㈱主催で完成式典開催







(2) 川内原子力発電所の最近の動向

定期検査状況

区分	項目	1号機	2 号機
	原子炉停止	令和5年2月16日	令和5年5月13日
	点検項目	定期事業者検査116項目	定期事業者検査105項目
定期検査	原子炉起動	令和5年4月21日	令和5年7月16日
	発送電開始(並列)	令和5年4月23日	令和5年7月18日
	通常運転復帰	令和5年5月19日	令和5年8月15日

(3) 更なる安全性・信頼性向上対策への取組み原子炉設置変更許可に係る申請状況

No.	項目	内容	備考
1	受電系統の変更	外部電源を現行3回線から6回線に増強 (合わせて開閉所を高台へ移設)	自主的な取組み ・令和元年11月22日 <mark>工事計画認可</mark> ・現在工事中
2	廃棄物搬出設備の 設置(1、2号機 供用)	工事に伴い発生する雑個体廃棄物を青森 県六ケ所村の日本原燃株式会社低レベル放 射性廃棄物埋設センターへ搬出するため、 圧縮固化処理棟と固体廃棄物搬出検査棟で 構成される廃棄物搬出設備を設置するもの	自主的な取組み ・令和3年8月3日設計及び工事計画認可 ・現在工事中
3	使用済燃料プール の共有化	使用済燃料貯蔵の運用性の向上を図る観点から、1,2号機の使用済燃料プールを 共有化するもの	自主的な取組み ・令和6年1月17日 原子炉設置変更許可申請中
4	タービン動補助給 水ポンプの取替え	事故時の運転操作を簡素化することがで きるポンプへ取替え、更なる安全性向上を 図るもの	自主的な取組み ・令和6年1月17日 原子炉設置変更許可申請中

(4) 川内原子力発電所の運転期間延長に係る主な経過

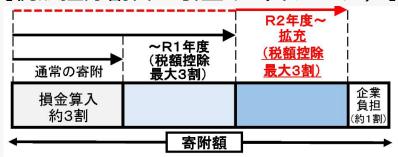
年月日	主体	内容	
令和4年10月12日	九州電力	原子力規制委員会へ川内原子力発電所1,2号機の運 転期間延長申請	
令和5年11月 1日	原子力規制委員会	川内原子力発電所1,2号機の運転期間延長を認可	
令和5年12月12日	薩摩川内市議会	川内原子力発電所の運転期間延長に対して賛成の陳情 を採択し、反対の陳情を不採択	
令和5年12月12日	薩摩川内市	薩摩川内市議会の意見・判断をはじめ、原子力規制委員会の審査結果や令和コミュニティトーク等で得られた市民の意見・要望などの6項目を踏まえて熟考し、総合的に判断した結果、川内原子力発電所の運転期間延長を「容認」することを表明	

3 企業版ふるさと納税: 地方創生応援税制 (H28年度~)

○ 制度内容

地方創生を推進するため、内閣府の認定を受けた本市の事業計画に賛同し、寄附をされた企業が、 一定額の税制上の優遇措置を受けられるもの(令和2年度から税負担の軽減効果が9割)

【税額控除割合の引上げ(イメージ)】



※企業の本社が立地する 地方公共団体に対する 寄附は優遇措置の対象外

○ これまでの実績

年度	企業数	金額
H28~R4年度 (累計)	49社	142,430千円
R5年度 (R6.2末時点)	8社	13,100千円

令和6年度に本制度の対象となる 本市の地方創生プロジェクト(予定)

- ① ジモト就職ジョブマッチングプロジェクト
- ② コンベンションシティ挑戦プロジェクト
- ③ 竹林ビジネス産業化プロジェクト
- ④ ESGで経済社会イノベート推進プロジェクト
- ⑤ 地球にやさしい環境整備事業プロジェクト
- ⑥ 若者就労者奨学金返還支援プロジェクト
- もう一人子どもを持ちたい夢叶えるプロジェクト
- ⑧ スポーツ振興応援プロジェクト
- ⑨ Dr.コトー診療所基金プロジェクト

4 その他の主な動き

令和6年 4月 祁答院小学校開校

センノオト開業

令和6年 7月 鹿児島県知事選挙

令和6年 9月 第33回全国市町村交流レガッタ薩摩川内大会

令和6年10月 市誕生20周年

市長・市議会議員選挙

ANNIVERSARY

薩摩川内市誕生20周年